

令和6年度 第1回 中野市子ども・子育て会議 議事録

日時	令和6年5月28日(火) 14:00~15:30
会場	中野市市民会館 ソソラホール 小ホール
出席者 (委員)	片所年子(会長)、古川三智子(副会長)、浅沼志野、阿部亜紀子、 小林由惟、下田美香、大西清美、伊藤勇、玉井史恵、角間史康、 川橋陽子、徳竹佐織、池田敦、土屋博、角本弥生、畔上春香(計16名)
(市:事務局)	小林子ども部長、戸田子育て課長、鈴木保育課長、小林子ども支援係 長、田中青少年未来係長、江本施設係長、山田保育係長、小高子ども 相談係長、柳澤副主幹、子ども・子育て支援事業計画策定支援業務受 託者カシヨ株式会社3名(計12名)
資料	次第 資料1:第2期中野市子ども・子育て支援事業計画に 令和5年度の 進捗状況について 資料2:第3期中野市子ども・子育て支援事業計画策定のスケジュー ルについて 資料3:第3子ども・子育て支援事業計画策定に係るアンケート調査 速報について 資料4:保育所民営化推進事業について
1 開会 (子育て課長)	本日は、お忙しい中、お集まりいただきまして、ありがとうございます。 定刻となりましたので、只今から、令和6年度第1回中野市子ども・ 子育て会議を開会いたします。 今回、5名の委員さんに交代がありましたのでご紹介します。 中野マリア幼稚園・保護者代表 小林由惟様、中野市教頭会・豊田 小学校教頭 角間史康様、長野県北信地域振興局・副局長兼総務管理 課長 池田敦様です。 本日欠席ですが、長野県中野西高等学校・校長 堀内和徳様、中野 市PTA連合会・南宮中学校PTA、海野武様です。 なお、本日の会議の出席委員は、24名中16名の出席であります。 中野市子ども・子育て会議条例第5条第2項の規定により、過半数の 出席がありますので、会議は成立しております また、欠席の委員は、望月様、海野様、堀内様、半田様、丸谷様、 大碓様、藤森様、土屋様であり、欠席の旨のご連絡をいただいております。

<p>2 あいさつ (子ども部長)</p> <p>(子育て課長)</p> <p>(会長)</p> <p>3 議事 (1) 第2期中野市 子ども・子育て支援事 業計画 令和5年度の 進捗状況について</p> <p>(事務局) 子ども支援係長</p> <p>(会長)</p> <p>(委員)</p> <p>(事務局) 子ども支援係長</p>	<p>ます それでは、最初に子ども部長よりご挨拶申し上げます。</p> <p>子ども部長から挨拶。</p> <p>それでは、3の議事に入ります。 中野市子ども・子育て会議条例第5条の規定によりまして、会議の議長は会長にお願いしたいと存じます。</p> <p>それでは、これから会議を始めさせていただきます。</p> <p>はじめに、協議事項(1)第2期中野市子ども・子育て支援事業計画 令和5年度の進捗状況について。 事務局から説明をお願いします。</p> <p>資料1に基づき説明</p> <p>ただいま、事務局から説明がありましたが、ご意見ご質問等ございましたら、挙手にてお願いします。</p> <p>資料1計画の進捗状況のところで、B、C評価があると思いますが、評価が低い理由があれば教えていただきたい。</p> <p>事業進捗管理シート 16 ページ中野地域職業訓練センター利用について目標数値に達していないためB評価となっております。 19 ページ保育サービスの質の向上、地域のお年寄りと積極的に交流します。祖父母参観、一人暮らし老人交流で目標数値9園中8園が実施しましたが、1園が行えなかったためB評価。30 ページですが、健康教育・相談事業の実施で目標設定について担当に確認いたします。 心の健康相談ですが、児童、生徒の健康相談について、目標数値に達していないためB評価となっております。</p>
--	---

<p>(会長)</p> <p>(2) 第3期中野市子ども・子育て支援事業計画策定のスケジュールについて</p>	<p>他に、ご意見ご質問等なければ次に進みます。</p> <p>(2) 第3期中野市子ども・子育て支援事業計画策定のスケジュールについて事務局より説明をお願いします。</p>
<p>(事務局)</p> <p>子ども支援係長</p>	<p>資料2に基づき説明</p>
<p>(会長)</p>	<p>ただいま、事務局から説明がありましたが、ご意見ご質問等ございましたら、挙手にてお願いします。</p> <p>ご意見ご質問等なければ次に進みます。</p>
<p>(3) 第3期中野市子ども・子育て支援事業計画策定に係るアンケート調査速報について</p>	<p>(3) 第3期中野市子ども・子育て支援事業計画策定に係るアンケート調査速報について、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>(事務局)</p> <p>子ども支援係長</p>	<p>資料3に基づき説明</p> <p>※詳細は子育て支援事業計画策定支援業務受託者（カシヨ株式会社）から説明</p>
<p>(会長)</p>	<p>ただいま、事務局から説明がありましたが、ご意見ご質問等ございましたら、挙手にてお願いします。</p>
<p>(委員)</p>	<p>アンケートの速報の問19「現在、子育てをされていて感じる困りごとは何ですか。」について、市として、どう考えますか。</p>
<p>(事務局)</p> <p>子ども支援係長</p>	<p>子育てに関しては、支援が必要と考えます。子育てには費用もかかります。みなさんには利用できる制度は利用していただきたいと思っ</p>

	<p>ております。</p> <p>子育てをしている中で、なかなか相談にこられない方もいらっしゃると思います。その方たちもアンケートに回答していただいていますので、なるべく意見をお聞きできるようにしたいのと、支援センターでもお声がけをし、相談できるようにしていますので、利用していただきたいと思っております。</p>
(委員)	<p>このアンケートには、市民の方の意見もたくさん書かれておりますので、子育て施策等へ反映させていただきたい。</p> <p>また、市に直接相談できない方が、民間が間に入り相談しやすい環境にするように民間団体を増やして対応し、1人でも悩んでいる方を支援してほしい。</p> <p>今回のアンケートの自由記載欄が一番大切な部分だと思う。今後の子育て施策とかに反映できたらいいと思う。</p>
(事務局) 子育て課長	<p>今回のアンケートについては、大変ボリュームがあり、負担にはなるかとは思いましたが、今委員が言ったとおり、行政で把握したいこと、皆さんの本音を聞きたくボリュームが出てしまいました。</p> <p>このアンケートを今後、行政に求めていることなどを分析し、計画に反映させていただきたい。</p>
(委員)	<p>ファミリーサポートについて、資料1（第2期中野市子ども・子育て支援事業計画）令和5年度の進捗状況について、実績が7回となっていて、アンケートにも、利用の仕方がわからない、利用しない意見が多いと思いました。</p> <p>アンケートでも子どもを預けられる場所がないという意見があることから、ファミリーサポート制度をみんなにわかってもらい、どう利用してもらえればいいのか教えてください。</p>
(事務局) 子ども支援係長	<p>ファミリーサポートについては、利用状況が少なく、制度を知らない方もおります。市民の方に多く利用していただけるよう、広報なかの、ホームページ等でお知らせをしております。</p> <p>また、子育て支援センターでも、相談等があれば制度について説明も行っております。</p> <p>今後も、何かと周知を行ってまいります。</p>

(会長)	<p>ファミリーサポートについては、事前予約が必要であり、子育て中の親は、当日もしくは急な用事の時にお願いをしたいので、突然の時にお願いができるようにするのが、今後の課題となると思います。</p>
(委員)	<p>ファミリーサポートに関連して、子どものことに対しては、急にお願したいことが多いです。私事ですが、1週間ぐらい眠れないときに、少しでも休みたいとか、30分でいいから休ませていただきたいときがあります。急に、子どもを預けたいとかは、保育園の一時預かりもできず、ファミリーサポートもだめで、自分だけで何とか乗り切りました。</p> <p>この、急に子どもを預けたいときに対応していただきたいと思いました。</p>
(事務局) 子育て課長	<p>今、ご意見をいただいたとおり、子育てに疲れてしまう親もいます。これも、一つの課題とさせていただきます。</p>
(委員)	<p>ファミリーサポートは協力員が不足していると聞きますが、子供の命を預かるには安すぎる。協力員もボランティアとして協力していると思うが、やはり1時間当たりの料金が安い、また金額を上げてしまうと利用する人の負担が増える。料金体制を預ける側にそのまま料金がいただけるようにするとか、例えば一時預かりみたいに利用料の補助をいただけるようにするとか利用料金の体制を考えてはどうか。</p>
(事務局) 子ども支援係長	<p>利用料金については、行政を通さず現金で双方が行っています。自動車の保険については市で加入し支払いをしています。</p>
(委員)	<p>令和5年度 第2期中野市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況についての12ページ子育て支援のショートステイ事業の実施ですが利用数が急に増となっているのは。</p>
(事務局) 子ども相談係長	<p>利用する子どもが一緒に回数が多くなっています。利用している方は親が病気もしくは、家庭の事情で子どもを見ることができない等で</p>

	<p>す。預かり先は養護施設等となっております。</p>
<p>(委員)</p>	<p>アンケートの数値について、集計の間違があると思いますので確認をお願いしたい</p>
<p>(事務局) 子ども支援係長</p>	<p>確認します。</p>
<p>(事務局) 子ども部長</p>	<p>この計画については、法律で定めているものですからそのまま進めさせていただきます。アンケートはニーズ調査を必ず実施しなさいとなっておりますので、ご理解いただきたいと思います。就労の関係は共働きであるのか、育児休業について父親が休めるか、状況を確認したいこともあり、ざっくりとした内容とはなっております。また、令和5年度の進捗状況の評価については、市の中ではAなのに、皆さんからすればBとかCとされている、そのあたりを精査しクロス集計もまだできていないので、どんな方が、どんなことを望んでいるか分析し、どんな施策が必要で、すべてを計画に反映することはできないので、中野市としてどのようなのができて、何が必要なのか踏まえて計画をさせていただくと、ファミリー・サポートを急に利用したい時に市に相談しても急な利用はできない、そういったものを出していただければ、何らか補助ができるか、もしくは助成もできますので、どんどん声を寄せていただきたいと思います。また、ご指摘等あれば市の方に問い合わせさせていただきたいと思います。</p>
<p>(会長)</p>	<p>第3期の計画が進みますが、国の方針が変わりますので、しっかり確認をしていただき、アンケートだけではなく考えていただきたい。</p> <p>次に進みます。</p>
<p>(4) 保育所民営化推進事業について</p>	<p>(4) 保育所民営化推進事業について、事務局から説明をお願いします。</p>

(事務局) 保育課長	資料4に基づき説明
(会長)	ただいま、事務局から説明がありましたが、ご意見ご質問等ございましたら、挙手にてお願いします。
(事務局) 保育課長	私の方から質問で、保育所の中に病児・病後児保育が無いようですが、最初の計画では入っていたと思うのですが、できれば入れていただきたい
(事務局) 保育課長	病児・病後児保育については、必須ではないため、やるやらないは事業所の判断になりますが、現在、保護者代表、事業者、市で月1回3者協議会を行っており、実施するかどうか3者協議の中で方向性を出したいと思っております。
(会長)	アンケートでも病気になった時にどうするかと一番回答が多かったので、ぜひ検討していただきたい。 国の補助金の第2次募集に補助申請を出して、結果はどうなっていますか。
(事務局) 保育課長	5月の24日に締め切りとなっておりまして、中野市として国に申請をしております。
(会長)	ありがとうございました。他に質問がなければ、以上となります。
(事務局) 子育て課長	ありがとうございました。
4 その他 (1) 今後の会議日程	それでは、4のその他の(1)今後の会議日程ですが、次回は令和6年9月頃を予定しております。

5 閉 会	
-------	--